

# つなぐ

令和5年5月

張碓小学校	校長	脇本麻友美
桂岡小学校	校長	山際 昌枝
銭函小学校	校長	渡辺 琢史
銭函中学校	校長	富士原孝浩

## 地域で目指す学ぶ力の向上

銭函地区では昨年度に引き続きまして「小中一貫教育」を進めています。これは4校で、どのような子どもを育てたいかという目標を共有し、中学校と小学校が共に手を取り合って銭函地区の子どもを育てていこうという取組です。そして、昨年度同様「学ぶ力の向上」を目指し、銭函中学校の定期テスト期間(年4回)と連動して、小学生にも家庭での学習を意識づけようとしています。

つきましては、地域、保護者の皆様にもご協力いただきますようお願いいたします(裏面参照)。

### 【銭函中学校 定期テスト日程】

6月8, 9日

9月8日(国数英理社のみ)

11月16, 17日

1月16.17日(3年生) 2月15, 16日(1, 2年生)

\*3年生はこのほかに学力テストが9~11月にかけて  
各月1回ずつ行われます。



### 【保護者の皆様へのお願い】

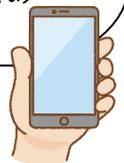
家庭学習習慣・生活習慣を  
お子さんが振り返る場面を  
設定して下さい

- 早寝、早起き、朝ごはん、あいさつ
- ノーゲームデーの設定
- 毎日、机に向かう習慣の確立  
~学年+1×10分~  
(例)小1:20分 中1:80分
- スマートフォンの取り扱いを考える

### それってスマホ依存!?

様々な調査で小樽市内の小中学生はスマートフォンの所持率が高く、また、取扱時間が長いことが明らかとなっています。そのことで、長時間使用による視力低下、肩こりなどが低年齢化し、スマホに触れていないと不安、あるいは物事に集中できないなどの症状が出てきます。

手遅れになってからでは大変です。食事時間は触らない、21時以降は使わないなどのルールを設定することから始めてはいかがですか。



## 中学校教員、小学校で授業を実施中

外国語：銭函小・桂岡小 体育：張碓小

銭函中学校区では北海道教育委員会による「小中一貫・連携教育への支援」を受け、外国語と体育の授業において、中学校教員がそれぞれの小学校に出向いて週2回程度授業を行っています(いわゆる「乗入授業」)。小学校児童の教育を専門的な視点で行うことで学習理解が深まることはもとより、小中学校が同一歩調で教育を行うことで、中学校進学時に小学校との差に戸惑いが生じる現象(いわゆる「中1ギャップ」)の減少に効果があるといわれています。



(外国語の授業の様子:桂岡小学校)

### 実用英語技能検定 中学校で受検できます

10月6日(金) 1月19日(金)

本校は準会場なので、本会場より安く受検できます。また、今年度は「英検4級・5級チャレンジキャンペーン」により、4・5級のみ不合格の場合でも次回の受検料が無料となります。

なお、各校6年生宛に案内を配布しますが、5年生以下の方も受験可能です。所属する学校にご相談ください。

# 家庭学習の習慣化を図るためのポイント

9年間を見通して

## 小学校1・2年生

【基本的な生活習慣を身に付けさせる】

基本的な生活習慣	「早寝、早起き、朝ごはん」「朝の排便」「正しい姿勢」「正しい鉛筆の持ち方」「学習準備」「時間や約束を守ること」などの基本的な生活習慣を身に付けさせましょう。
温かなコミュニケーション	子どもの学習の手助けをしながら「やったね」「よくできたね」など、たくさんほめて、温かなコミュニケーションでやる気を高めましょう。
学びの環境づくり	子どもと一緒に読書をして、大人が学ぶ姿勢を見せる、子どもが興味をもつような本を置く、読み聞かせをするなど、子どもが自ら学ぶことができる環境をつくりましょう。

## 小学校3・4年生

【自ら学習する習慣を身に付けさせる】

規則正しい生活	時間を意識し、けじめをつけることは、自律心や集中力を高めることにつながります。家族で話し合ってテレビやゲームの時間を決めて、自分で守るようにさせましょう。
自分でできることは自分でさせる	自分でできることは自分でさせながら、子どもの行動を見守り、つまづきや苦手なことについては、温かく励ましたりアドバイスをしたりしましょう。
意欲を高める言葉	友だちや兄弟・姉妹と比べたり、否定したりすると、意欲は高まりません。ほめたり励ましたりすることで、子どもの意欲を高めましょう。

## 小学校5・6年生

【予定を立て、自力で学習を進める習慣を身に付けさせる】

基本的な生活習慣の見直し	基本的な生活習慣を見直し、規則正しいリズムで生活できるようにさせましょう。テレビやゲームなどの時間が長すぎないかを確認しましょう。
予定を立て、計画的な学習	帰宅してからの時間を有効に使うため、毎日の予定を立て、学習する時間などを決めて、見直しをもって過ごすよう、見守り、励ましましょう。
夢や目標に向かう努力	学校での出来事、将来の夢や希望などを家族で話し合ったり、伝記などを読んで生き方について考えたりして、目標をもって努力することの大切さについて考えさせましょう。

## 中学校1・2年生

【計画的・継続的に学習できるよう支援する】

予習・復習の習慣 	教科書・ノート・プリントなどを使って学習のポイントを整理する、事前に調べたり考えたりして授業に臨むなど、予習・復習をする習慣を身に付けるよう声をかけましょう。
学習プリントの有効活用	学校で配付されたプリントを整理し、毎日の予習・復習、テスト勉強の時に学習のポイントなどを確認するよう声をかけましょう。
間違った問題の見直し	問題を解くだけではなく、わからないことを無くすように、先生や友だちに教えてもらったり、間違えた問題を説き直したりすることの大切さについて一緒に考えましょう。

## 中学校3年生

【進路に向けて目標を明確にして取り組むよう励まし、応援する】

リズムを整え、時間の有効活用	自分の実力を最大限に発揮するためには、睡眠時間を確保すること、朝食をしっかりと食べることなどの大切さについて一緒に考え、生活のリズムを自ら整えることができるようにさせましょう。
自分に合った学習方法の工夫	自分の生活や学習の状況を見つめ直し、自分に合ったよりよい学習方法を見つけることの大切さについて一緒に考えましょう。
進路の具体的な目標の決定	進路の具体的な目標を決め、現在の自分をしっかり見つめて、目標達成のためには、今、何を必要とするかを一緒に考え、応援しましょう。

テストの点数や順位といった結果だけではなく、努力をほめることが大切です。また、自分で計画し、決めたことをやり遂げる力を身につけられるよう、やっとこと、できたことに対しては認めてあげるようにしてください。

